

2017年12月16日 「子どもたちの未来を応援！OHKでミュージカルオーディション」

12月に入り厳しい寒さが続く中、岡山市北区学南町のOHK本社に元気な子どもたちが次々とやって来ました。ミュージカル「さよなら、ハロルド！～花咲ける海原～」の舞台に立つことを夢見て集まった小学2年生から中学3年生までの子どもたちです。

このミュージカルは、作品作りを通して、子供たちがプロの舞台役者と一緒と同じ体験を共有することで、多様性を学び、お互いを大切にすることを五感で感じる機会をと、日本カバヤ・オハヨーホールディングスが企画したものです。

物語は、小学6年生の主人公が最新のAI(人工知能)を搭載したヒューマノイド「ハロルド」との出会いを通じて、岡山の自然と人々の営みの豊かさを、また、人や地域の中で育まれている絆を再発見するヒューマンエンターテインメントということです。



オーディションに集まったのは2日間で約300人



審査の前にウォーミングアップ!



今回はおよそ300人の応募があったそうで、2日間のオーディションで選ばれるのは約30人。

本番は来年3月25日で、それまで歌、踊り、演技のレッスンが続きます。

岡山未来ホールで上演される「さよなら、ハロルド！～花咲ける海原～」が未来を担う子供たちの手で熱気あふれる舞台になるよう、OHKでは弊社のスタジオ使用という形で応援していきます。

3月の舞台！お楽しみに！！